

おめでとうございます 高齢者叙勲



瑞宝双光章

発知 育平さん(発知新田町) 元特定郵便局長

昭和24年に池田郵便局に勤務され、昭和42年に同局長に就任。昭和62年に退職されるまでの38年間、郵政の発展に尽力されました。

「受章は身に余る光栄です。長きにわたり支えてくれた職場や地域の皆さま、家族に対して心から感謝しています」

沼田市・先生の日 幼小中学校教職員全体研修会

問い合わせ 学校教育課学校教育係☎内線3323

とき 4月22日(金) 時間 午後1時~3時35分 ※受け付けは午後0時30分 ところ 利根沼田文化会館大ホール 内容 学校貢献活動表彰、教育講演会など 教育講演会 時間 午後2時~3時35分予定 講師 國學院大学教授(元文部科学省初等中等教育局視学官) 杉田 洋さん



当日は市内の幼稚園・小中学校の教職員約400人が参加します。沼田市の子どものことを考えるための教育講演会の他に、頑張っている先生の取り組みを紹介する教育研究論文の表彰、学校のためにボランティアで貢献していただいた地域の皆さんの表彰などを行います。参加費は無料で事前の申し込みも不要です。市民の皆さんの参加も大歓迎です。

副市長 五十嵐 靖男さん

五十嵐靖男さん(58)が、議会の同意を得て4月1日付で副市長に就任されました。五十嵐さんは昭和56年に群馬県庁に入庁後、人権男女共同参画課長、地域政策課長などを歴任され、今年3月まで利根沼田振興局長として活躍されてきました。



「沼田市は真田丸の放送により全国に情報発信する絶好の機会が到来する一方、人口減少問題や中心市街地活性化への対応など、節目の重要な時期にあります。このような時期に大役を仰せつかりましたことは身に余る光栄であり、その職責の重さを痛感しております。もとより微力ではございますが、横山市長を補佐し、沼田市の一層の発展のため誠心誠意取り組んでまいりますので、皆さまの今後のご指導、ご支援をお願い申し上げます」

教育長が退任され 4月1日付で 副市長・教育長が 就任されました

3月31日付で、宇敷重信さんが教育長を退任されました。また、議会の同意を得て4月1日付で五十嵐靖男さんが副市長に、大竹孝夫さんが教育長に就任されましたのでご紹介します。

前教育長 宇敷 重信さん

宇敷さんは、昭和51年に教職に就かれ、利根教育事務所長、沼田小学校長を務めた後、平成24年に教育長に就任され、3年5カ月にわたり市教育行政発展に尽力されました。



「市民の皆さま、教育関係諸機関・諸団体の多大なるご支援を賜り、心から感謝申し上げます。沼田市の教育が一層充実・発展することを祈念申し上げます」

教育長 大竹 孝夫さん

大竹孝夫さん(59)が、議会の同意を得て4月1日付で教育長に就任されました。大竹さんは昭和54年に教職に就かれ、利根西小学校長、利根教育事務所長、沼田南中学校長などを歴任され、今年3月まで沼田中学校長として活躍されてきました。



税金は納期限までに納めましょう

問い合わせ 税務課納税係☎内線3142 税務課徴収対策室☎内線3140

市民の皆さんに納めていただく税金は、住民福祉向上のためのさまざまな事業や施設整備、教育の充実などに必要な市民共有の財産です。

■市税の納付方法

市内に本支店がある金融機関、郵便局、全国のコンビニエンスストアで納めることができます。納付の際には納税通知書の期別をよく確認してください。※納税できるコンビニエンスストアは、納税通知書に記載されていますのでご確認ください

■口座振替をご利用ください

自動的に納税できて安心です。通帳と届け出印を用意して、市内の金融機関、または郵便局で手続きしてください。

■市税を滞納すると

納期限内に納税いただいている大多数の納税者との公正・公平を確保するため、法律の定めにより厳正な滞納処分を執行することになります。具体的には債権(給料、年金、売掛金など)、不動産(土地、家屋)、動産、自動車などの財産を差し押さえることとなりますので、納期限内での納付をお願いします。

■休日納税相談窓口の開設

平日は仕事などの都合で納税が難しい人や、税金の納付に関する相談は、月一回、日曜日に開設する休日納税窓口をご利用ください。業務内容は次のとおりです。

市税の収納 市県民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税

納税相談 災害や失業などの事情により、納期ごとの納付が困難な人には、納税相談を行っていますので、ご相談ください

忘れていませんか？

「納付書をしまい忘れていた」、「口座振替にしていたが残高不足で振り替えできず未納になっていた」などの理由で納税を忘れていませんか？ご確認ください。

平成28年度休日窓口日程表

開設時間 午前8時30分~午後5時

平成28年	4月17日(日)
	5月15日(日)
	6月19日(日)
	7月24日(日)
	8月21日(日)
	9月25日(日)
平成29年	10月16日(日)
	11月20日(日)
	12月18日(日)
	1月15日(日)
	2月19日(日)
3月26日(日)	

本年度の区長の皆さんを紹介します

問い合わせ 総務課行政係☎内線3212

沼田地区=18人	上 沼 須 町 大 竹 茂 恩 田 町 高 橋 司 郎 白 沢 町 = 7 人	
東 倉 内 町 山 崎 幸 雄 下 久 屋 町 永 井 幸 三 井 土 上 町 上 戸 部 昇 高 平 萩 原 敏 之	井 土 上 町 下 中 村 英 夫 生 枝 柴 田 松 雄	
西 倉 内 町 金 田 今 朝 弘 上 久 屋 町 染 谷 進 一 宇 楚 井 町 宮 下 潔 岩 室 松 井 清 二	原 町 林 昌 德 尾 合 山 田 利 幸	
柳 町 関 武 雄 久 屋 原 町 長 門 幸 一 堀 廻 町 星 野 正 美 平 出 新 井 章	大 釜 町 藤 井 久 上 古 語 父 乘 原 英 涉	
高 橋 場 町 植 栗 雅 之 横 塚 町 小 笠 原 悦 男 堀 廻 町 星 野 正 美 平 出 新 井 章	善 桂 寺 町 小 池 敏 夫 石 墨 町 東 部 阿 部 修 利 根 町 = 13 人	
材 木 町 川 田 幸 夫 柴 町 戸 部 幸 雄 佐 山 町 北 部 田 口 文 夫 幸 二 追 貝 羽 山 勇 司	石 墨 町 西 部 阿 部 修 利 根 町 = 13 人 追 貝 羽 山 勇 司	
桜 町 生 方 秀 二 幸 雄 佐 山 町 南 部 田 村 孝 幸 二 追 貝 羽 山 勇 司	上 之 町 青 塚 英 雄 芳 上 発 知 町 北 部 田 村 春 雄 二 追 貝 羽 山 勇 司	
上 原 町 伊 藤 弘 雄 西 原 町 入 澤 完 司 上 発 知 町 中 部 齋 藤 義 二 追 貝 羽 山 勇 司	馬 喰 町 高 宮 繁 芳 上 発 知 町 南 部 戸 丸 和 市 郎 追 貝 羽 山 勇 司	
中 坊 新 田 町 田 邊 純 一 中 発 知 町 木 内 仁 志 保 次 大 高 戸 谷 小 林 子 義 明	下 鍛 冶 町 生 方 博 之 下 発 知 町 松 井 惣 次 史 昌 史 晴 均 川 田 地 区 = 7 人	大 高 戸 谷 小 林 子 義 明 一 昭 一 均 義 雄 一 隆 一 実
下 鍛 冶 町 生 方 博 之 下 発 知 町 松 井 惣 次 史 昌 史 晴 均 川 田 地 区 = 7 人	上 川 田 町 登 坂 幸 善 大 園 穴 根 南 輪 多 二 本 松 新 井	原 中 澤 和 義 雄 一 隆 一 実
榛 名 町 大 平 孝 雄 岡 谷 町 田 中 昌 史 晴 均 川 田 地 区 = 7 人	篠 尾 町 笛 木 一 男 穴 根 南 輪 多 二 本 松 新 井	原 中 澤 和 義 雄 一 隆 一 実
清 水 町 宮 沢 壽 奈 良 町 高 橋 豊 均 川 田 地 区 = 7 人	岩 本 町 生 方 政 芳 南 輪 多 二 本 松 新 井	原 中 澤 和 義 雄 一 隆 一 実
薄 根 町 江 口 俊 岡 谷 町 田 中 昌 史 晴 均 川 田 地 区 = 7 人	岩 本 町 上 野 吉 野 富 士 男 好 太 郎 二 本 松 新 井	原 中 澤 和 義 雄 一 隆 一 実
利 南 地 区 = 9 人	戸 鹿 野 町 金 子 広 下 沼 田 町 細 野 文 男 豊	原 中 澤 和 義 雄 一 隆 一 実
新 沼 須 町 金 井 喜 四 男 硯 田 町 笛 木 豊		原 中 澤 和 義 雄 一 隆 一 実